

地方自治体におけるカスハラ対策の状況

カスタマーハラスメントいわゆる「カスハラ」の対策が全国の自治体で進む中、全国の自治体において職員がつけている名札を勝手に撮影して、SNSなどに投稿する被害を防ごうと、名札の表記をひらがなの名字だけに変える動きが広がっています。

【県内自治体でも「カスハラ」対策が広がる】

生駒市は昨年10月から、名札の表記をひらがなの名字だけにえています。生駒市以外の県内の自治体でも対策が進められ、斑鳩町は昨年3月、カスハラの対処法をまとめたマニュアルを作成。葛城市と田原本町は昨年6月から、生駒市と同様に職員の名札について名字だけの表記に変更。

奈良新聞 2024年9月14日（社会面）

☞：生駒市 カスハラ対策強化 対応マニュアル策定へ

読売新聞 2024年9月14日 朝刊（奈良地域面）

☞：職員名札「名字のみ」に 生駒市、来月からカスハラ対策

NHK奈良 NEWS WEB 2024年10月1日12:22配信

☞：「カスハラ」対策で市職員の名札の表記を変更 生駒市

日本経済新聞 2025年2月21日 朝刊（政治・外交面）

☞：自治体職員 名字だけ名札



画像提供：生駒市

奈良県内自治体のカスハラ対策に関する報道

施設位置図

登美ヶ丘配水池

緑ヶ丘浄水場

県庁

白川配水池



水源の内訳(単位: $m^3/日$)

水源区分	21年度末現在
木津川	69,100
布目・白砂川	150,000
県営水道(浄水受水)	25,200
合計	244,300



注)記載の東部送水幹線整備計画ルートは、「県庁東側を南北に走る東部幹線を整備」する計画を質疑で確認済み。以降の事業進捗と、聞き取り調査をふまえ山本が追記しています。

注) 記載の東部送水幹線整備計画ルートは、「県庁東側を南北に走る東部幹線を整備」する計画を質疑で確認済み。以降の事業進捗と、聞き取り調査をふまえ山本が追記しています。

東部送水幹線整備計画

